

ワイワイサポートプロジェクト通信 vol.1

地域貢献活動に参加

昨年11月、横浜市内のYC(読売センター)は皆様の暮らしに少しでもお役に立ちたいと考え、横浜市と「地域貢献活動に関する協力協定」を結びました。この取り組みを、「横浜」と「読売」の双方の頭文字「Y」を取って、「Y²(ワイワイ)サポートプロジェクト」と名付け、YCで積み立てた基金を有効に活用しております。



オリジナルロゴマーク

Y²サポートプロジェクト 調印式

横浜市 横浜北部読売会 横浜東部読売会 横浜西部読売会 読売新聞東京本社読売局



小松崎副市長(右から2人目)を囲んでの調印式の様子

最近の活動紹介

2010 12/24 Fri 児童福祉施設に本プレゼント

横浜3読売会は、「Y²サポートプロジェクト」の一環として、横浜市内の児童福祉施設に、児童書・絵本などをプレゼント致しました。



三春学園の新井副園長(右)にプレゼントを渡す4人のYC所長(横浜市金沢区の三春学園で)

2011 2/12 Sat 読響OBら迫力の音色 象の鼻テラス

多くの人に音楽を楽しんでもらおうと、横浜市中区の「象の鼻テラス」で、読売日本交響楽団OBら7人による「読売サロン・コンサート in 象の鼻テラス」を「Y²サポートプロジェクト」記念イベントとして開催致しました。

約150人の聴衆が、同テラスのガラス越しに見える横浜の夜景とともに、ピアノやバイオリンなどの迫力ある音色を楽しみました。



読売日本交響楽団OBらの演奏を楽しむ観客 Photo / 読売新聞社

2011 3/8 Tue ジュニア記者の成果 都筑区タイムズ完成

横浜市都筑区の小・中・高校生のジュニア記者が区内の情報を取材してまとめた新聞「つづきジュニアタイムズ」の2号が完成し、印刷費などを「Y²サポートプロジェクト」として支援致しました。

新聞はタブロイド判4ページで、都筑区内のスポーツや公共施設に関する情報が掲載されており、3万部が印刷され、区内の小中学校や区役所などで配布されます。



ジュニア記者を囲んでの贈呈式の様子

2011 3/17 Thu 黄色い小旗提供(視覚障害者支援)

視覚に障害のある方が、街中で周囲の人に手を貸してほしい時やタクシーに乗りたいたい時などに使用する、黒字で大きく「手をかしてください」「タクシー!」「横断中」と書かれた「黄色い小旗」を「Y²サポートプロジェクト」で2,000本作製し、市内の盲特別学校の卒業生で寄贈致しました。



黄色い旗を受け取り確認する盲特別学校の卒業生 Photo / 読売新聞社

2010年
11月1日(月) Y²サポートプロジェクト調印式

12月24日(金) 児童福祉施設に本をプレゼント

2011年
1月 オリジナルロゴマーク作成

2月12日(土) 読売サロン・コンサート in 象の鼻テラス開催

2月18日(金) 本と読売KODOMO新聞を小学校に寄贈

3月8日(火) つづきジュニアタイムズ 第2号発行支援

3月17日(木) 盲特別学校に黄色い小旗を寄贈 橋本五郎氏講演会開催

2011 2/18 Fri 活字親しんで 小学校に寄贈

子どもたちに活字やニュースに親しんでもらおうと、横浜3読売会は、読売新聞朝刊の連載をまとめた「ポケモンといっしょにおぼえよう! 熟語大辞典」や、ニュースをわかりやすく解説する「子どものニュースウイークリー」、3月3日に創刊された「読売KODOMO新聞」の創刊準備号などを、市内の全小学校に寄贈致しました。



創刊準備号を受け取る鶴ヶ峯小の児童 Photo / 読売新聞社

2011 3/17 Thu 橋本五郎氏講演会

「新聞の活用」を盛り込んだ新学習指導要領が実施されるのを控え、「教育と新聞」を講演テーマに、読売新聞特別編集委員の橋本五郎氏を招き、横浜市中区の横浜情報文化センターで特別講演会を開催致しました。



教育と新聞について語る橋本五郎氏・特別編集委員 Photo / 読売新聞社

東日本大震災の義援金協力活動を実施致しました。